

## 算数オンライン塾 6月17日の問題 解説

---

(1) 電車はA君の4倍の速さで走るので、A君が【4】の時間でP駅からQ駅に向かうとき、電車は【1】の時間で到着します。最初に3分先にA君が行っていますから、追いつかれるのにかかる時間の比が電車：A君=1：4なのでその差が3分ですから、電車は1分で追いつきます。したがって4分後にA君と電車の差は0になりました。

(答え) 4分後

(2) グラフから電車はQ駅に着き5分休んで、折り返し、またP駅に戻り、5分間休んで同時にQ駅に到着したことがわかります。したがって、電車は【3】+5×2+3の時間がかかっており、それが【4】に等しいことから、【1】=13分  
したがって13×4=52分

(答え) 52分

(3) 電車は片道13分ですから、Q駅を出発したのはA君がP駅を出発してから、3+13+5=21分後です。そのときA君の分速を〈1〉とすると、PQ間は〈52〉で、残りの距離は〈52〉-〈21〉=〈31〉で、これを〈5〉で詰めるから  
31÷5=6.2分=6分12秒後。したがって21+6分12秒=27分12秒

(答え) 27分12秒後

(4) アは(3)から21分後です。その時の間の距離は〈31〉。  
イは電車が再びP駅を出発するので、3+13+5+13+5=39分後です。そのときA君は〈39〉動いているので、ア：イ=31：39

(答え) 31：39